

北米向けディーゼル・エレクトリック 2 動力方式機関車 ALP-45DP

原題：ALP-45DP dual-power locomotive for North America

- 著者・所属：Hans-Jörg Dittmann；ボンバルディア・トランスポート社，Thomas Raschke；同，ドイツ
- 誌名：RTR Vol.52 No.4 (2012-11) p39-41
- 言語：英語 ●原文中図：5 ●表：0

北米における2動力方式機関車市場での契約は2008年から始まり、ボンバルディア・トランスポート社は New Jersey Transit 社 (NJT) とカナダ首都交通公社 (AMT) と協調して開発を進めてきた。図1に示す ALP-45DP は NJT 路線上で New Jersey と New York Manhattan 間の旅客輸送サービスに供され、車体は AAR S-5506 規

格に対応しており、重量 128 t、軸重 32 t、標準出力は 4000kW、最高速度 200km/h で、エンジンは米国環境庁による排ガス規制 EPA Tier3 の機能を有している。2011 年からドイツの Kassel にある工場からの引き渡しが行われ、2012 年春には試験運転が行われており、今後 NJT で 26 台、AMT で 20 台の運用が期待されている。

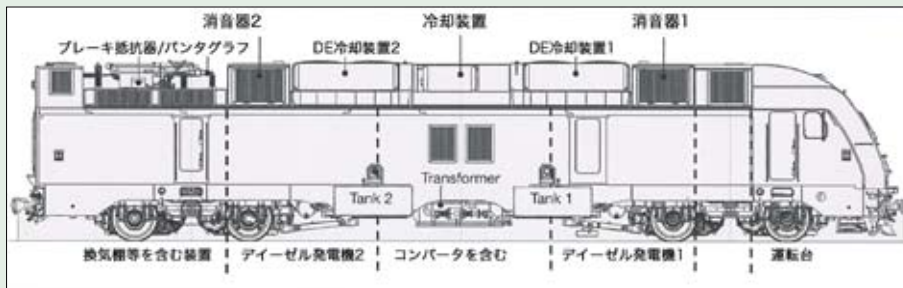


図1 ALP-45DP 機関車の主要装置

出典 RTR

車両ドア用の小型アクチュエータの信頼性と安全

原題：Small gearheads for operating doors—reliable and safe

- 著者・所属：Thomas Horz；ZEITLAUF 社，ドイツ
- 誌名：RTR Vol.52 No.4 (2012-11) p45-47
- 言語：英語 ●原文中図：6 ●表：0

鉄道車両には図1に示すように多くのアクチュエータが装備されているが、ドアシステム用のアクチュエータの信頼性と安全性は極めて重要である。ドイツの Pegnitz にある ZEITLAUF 社はドア用小型アクチュエータを世界市場に提供しており、その機能と安全性については RAMS

プロセスを適用して検証し、DIN EN ISO9001 : 2008 の認証を受けている。更にアクチュエータの防振・防食機能や利用者の利便性と操作性の向上を図ると共に、-40℃～+70℃の環境でも対応し得るアクチュエータの開発を行っている。

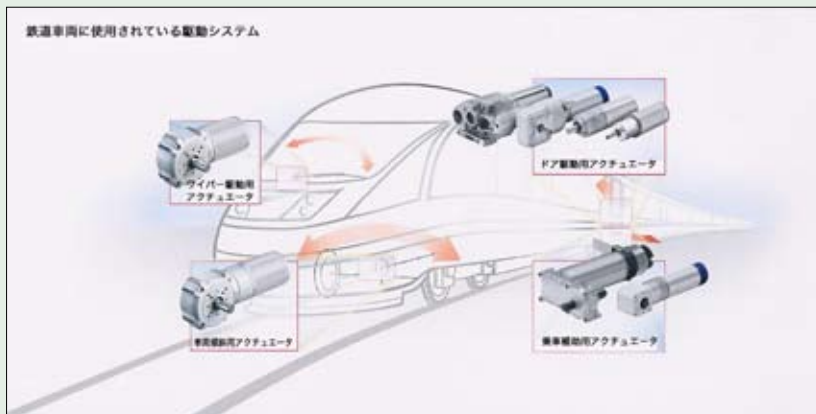


図1 鉄道車両に使用されている駆動用アクチュエータ類

出典 RTR